

第36回愛知県母性衛生学会学術集会

愛知県における母子の包括支援の現状

日時：2018年5月20日（日）9:30～16:30

場所：名古屋市立大学 さくら講堂



9:30～9:35 開会の挨拶
9:40～10:40 一般講演

- 第1群** 座長：田辺圭子（一宮研伸大学）
妊産婦への看護継続を目指した支援シートの活用
木全美智代（名古屋第一赤十字病院）・他
院内、行政、訪問等で提供できる妊婦向け運動プログラムの指導者育成
—「第1期 妊婦ヘルスケア・トレーナー育成コース2018」—
横手 直美（NPO法人フィット・フォー・マザー・ジャパン）・他
院内助産開設後3年間の現状分析
—院内助産で出産した22名の事例を振り返り院内助産が抱える課題を見出す—
山田 彩香（名古屋第二赤十字病院）・他
- 第2群** 座長：野田みや子（岐阜保健短期大学）
当センターにおける産褥入院の現状—新生児搬送された母親への支援—
富田 正子（あいち小児保健医療総合センター）・他
看護学生の性と生に関する意識
青山 桜子（愛知医科大学）・他
助産師学生の分娩期の実習到達度と職業的アイデンティティの関連
永橋亜希子（前名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻）・他

10:40～10:50 休憩
10:50～11:50 教育講演 座長:杉浦 真弓（名古屋市立大学大学院）
テーマ：広がりつつある梅毒と女性の健康
講師 斎藤万寿吉（東京医科大学）
12:00～13:00 役員会（昼食）
13:10～13:30 総会
13:40～16:20 シンポジウム
座長：岡本 理恵（名古屋市子ども青少年局子育て支援部）
テーマ：愛知県における母子の包括支援の実際
シンポジスト 加藤佳代子（名古屋第二赤十字病院）
赤川 里美（名古屋大学医学部附属病院）
清水栄利子（愛西市健康福祉部児童福祉課）
加藤 直実（愛知県健康福祉部児童家庭課）

16:20～16:30 閉会の挨拶

参加費：会員 2,000円
学生 1,000円

愛知県母性衛生学会事務局
〒470-1192

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1番地98 藤田保健衛生大学医療科学部看護学科 久納智子
Tel：0562-93-2505 Fax：0562-93-4595 e-mail：tomokun@fujita-hu.ac.jp